

Vol.43
2014.10.1

鵬雲

島根県立飯南高等学校
鵬雲会（卒業生会）

事務局：〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野萱 800 島根県立飯南高等学校内 TEL.0854-76-2333 FAX.0854-76-2344
URL <http://iinan.ed.jp/>

在校生に感謝



鵬雲会会長
小野 覚

飯南高校の卒業生の皆様、ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。さて私ことですが、本年7月9日に開催しました鵬雲会（飯南高校卒業生会）総会において、引き続き会長を引き受けることになりました。今飯南高校が置かれている厳しい環境を思うとき、私自身その器でないことはよく自覚していますが引き受けたからには微力ですが全力で鵬雲会の発展充実に努めなければいけないと思っています。どうか変わらずご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

今夏は極めて不安定な気候で、全国各地で豪雨被害が多く発しました。とりわけ広島市で発生した土砂災害では多くの方が犠牲になられました。会員の皆様はどうであったでしょうか。被害にあわれた皆様に心からお見舞いを申し上げます。

さて母校飯南高等学校の現状を知つていただき、ご理解を得ながら母校の発展充実のためにともに支援していきたいとの思いから、すべての卒業生の皆様に会報を届けることとし3年目を迎えます。一昨年に続いて昨年も会費として多くの皆様から貴重な净財を賜りました。賜りました净財は会報の発行経費を引き、飯南高校支援に活用させていただきました。昨年も申しましたが送金いただいた直後に謝意を表すべきですが会報発行でお礼を申し上げることとしていますので大変失礼とは存じますが改めてお礼を申し

会費納入のお願い

母校の存続発展に向け、全国の卒業生に飯南高校をPRし、生徒募集につなげることを主目的として、一昨年度から卒業生会報「鵬雲」を全国の卒業生に配布することとしました。

については、会報発行にかかる経費を捻出することと、母校の魅力アップ活動及び生徒勧誘活動の経費確保のために、会員の皆様には、一口千円の会費納入をお願いしています。出費多端の折、誠に恐縮には思いますが、どうか意図をお酌み取りいただき格段のご協力をいただきますようお願いします。（納入は、同封の振り込み用紙により、年度内での納入をお願いします）

また、卒業生以外の皆様で賛助会員としてご協力いただける方があれば、事務局までお知らせ下さい。（会報と振り込み用紙を送付します）

母校に貢献するため、また卒業生の皆様の親睦とご発展のため、鵬雲会の一層の活性化が必要と考えています。どうか、引き続き皆様のご理解ご支援をお願い申し上げます。

鵬雲会会長 小野 覚

上げます。本当にありがとうございました。

私たちも飯南高校の発展充実のために、行政、地域の皆様と共に飯南高校魅力化事業を進めてきました。その成果として、今年は定員を超える志願があり80名の新入生が入学しました。ここ4年間は50名、60名、70名、そして今年80名と増加してきました。しかも今年度は飯南町内（赤来中、頓原中）の生徒と県外を含めた町外の生徒の割合が逆転し、町外からの生徒が多くなりました。私はこの一番の要因は後輩である在校生の学校内外を問わずの努力、頑張りにあると感じています。学習面でも文化部門・体育部門でも着実に成果を出しています。報道部はNHK杯放送コンテストで4年連続総合優勝を獲得しその勢いで、第38回全国高等学校総合文化祭で初入賞、そして東京で開催された「第61回NHK杯全国高等学校放送コンテスト」の「ラジオドキュメント部門」では5年連続入賞を果たしました。体育部門でも島根県総合体育大会でハンドボール部の準優勝をはじめほかの部も着実に総合得点を加点しました。野球部の健闘など後輩の頑張り、その姿は飯南町を元気にしています。まさに在校生の姿は私たち卒業生の誇りです。

先生方のご努力、また飯南町当局のご支援によることは申すまでもありません。しかし行政あるいは地域の支援で中学生が飯南高校を選んでくれるならこれほど楽なことはありません。なんといっても生徒の姿であろうと思います。その姿を見て、聞いて飯南高校を選んでくれていると感じています。在校生に感謝です。

しかし厳しい状況は続きます。不断の努力をして行かなければいけません。どうか引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

「人間力」を高める



鵬雲会役員
小野 邦

本年6月から、週末に月根尾寮の舍監として勤務しています。

就寝前、ある本を読んでいると「人間力」を高めることについて書かれていました。内容は、現在の飯南高校が育み目標としている教育でもあると興味深く読みました。

人間は成長するたびに、年代に応じて学ばなければならないものがある。例えば、小学生なら生きる上での「基軸」、中学生なら「社会性」、高校生なら「志」や「自立性」、大学生なら「使命」といったようなものです。こうした過程を経て人は「人間力」を身につけるものだとありました。

人間力の養成には、①よい目標（自分も周りの人にも喜んでもらえる目標）、②その目標に向かっての努力、③努力して身につけたものを人前で試される勝負の場の三つが必要だと思います。

一人の人間として自立し力強く生きていくために、普段通り、あるいは普段の何倍もの力を發揮するために、机上の勉強はもちろんのこと、部活動や同好会、クラブ、ボランティア、国際交流、地域の歴史・文化に触れる等、積極的にチャレンジし「コミュニケーションスキル」や「リーダーシップ」、「創造力」や「忍耐力」を身につけ「人間力」を高めてほしいものです。

母校を誇れる学校づくり



校長 吉田 彰二

今年度、新たに赴任しました校長の吉田と申します。よろしくお願ひいたします。鵬雲会の皆様には平素よりご支援、ご協力を賜りまことにありがとうございます。

飯南高校は今春、定員いっぱいの80名の新入生を迎え入れることができ、総勢211名となりました。新入生構成も町内生37名、町外生43名(うち県外生6名)と本校の歴史の中で初めて町外生数が町内生数を上回る状況となりました。心配された町内生と町外生の融和も杞憂だつたかのように、町内生が温かく町外生を迎える、お互に刺激しあいながら仲良く活気ある学校生活を送っています。

一部活動の入部率も学校全体で92%です。数年前には生徒数の減少から部活動の危機が叫ばれていた部が複数あつたようですが高い入部率に見られるように生徒たちは積極的に学校生活に取り組んでいます。今年度の県総体ではハンドボール部が準優勝し中国大会に出場しました。それ以外でも、テニス部のシングルス、ダブルス、剣道部個人戦で中国大会への出場権を獲得しました。文化系では、報道部がNHK放送コンテスト県大会において、学校対抗で4年連続優勝の栄誉に輝きました。東京で行われた全国大会では、ラジオドキュメント部門で、全国を8つのブロックに分けた各ブロックの1位に与えられる優秀賞を獲得することができました。進路についても、49名の卒業生のう

ち39名が進学（うち国公立大学6名、私立大学7名、短期大学4名、専門学校22名）、10名が就職（うち公務員4名）をし、全員が自分の進路を決定することができました。

本校は、平成23年度から県の支援事

業である「離島・中山間地域魅力化・活性化事業」に取り組んできました。

第1期の事業が昨年度で終了し、今年度から3ヵ年の第2期に入りました。

第1期では鵬雲会をはじめ、町の組織である教育活動後援会・整備期成同盟会からの多大なる支援も受けたこ

とができ、目標としていた「2学級維持・統廃合の危機回避」につながる生徒数確保をすることができました。

第2期では「教育力向上による生徒確保」「活動ある2学級・学校づくり」を目標とし教育活動に取り組んでいきます。飯南町の「ヒト、モノ、コト」とつながりながら「気づき→考え→行動する」学習活動を行い、本校の究極のミッションである「活動ある地域・社会づくりに貢献する人材の育成」に励みます。

一方で、今後10数年を俯瞰してみると、町内の児童・生徒数は本校の定員を満たさない現実があります。生徒数の確保と学校の魅力化・活性化は表裏一体のものです。保護者、地域の方々、中学校、そして卒業生の皆様とのつながりを大切にし、協力を得ながら学校運営に取り組む必要があります。

さらなる入学者減少により廃校になつた場合

- 教職員数の減少：少人数指導、きめ細かい個別指導、理系志望者への指導が困難になる。
- 部活動の維持が困難：（特に団体競技）規模縮小、廃部の検討が必要となる。
- 予算の縮小：教育環境整備の停滞・悪化
- 生徒数減少による生徒の霸気の低下

飯南高校魅力化プロジェクトについて

飯南高校魅力化事業の主な取り組み

施策の柱	主な内容
学力向上	・学力強化宿泊・専門学校・大学等見学 ・中高合同サマースクール（大学生から学習指導、講話） ・公営塾「飯南町学習支援館」の設置 等
特色ある教育の推進	・飯南町をフィールドとするキャリア教育「生命地域学」の推進 ・部活動強化（指導者招聘、歩くスキーによる体力づくり等） 等
受入施設の確保	・寮超過時の受入施設検討 等
交通手段の確保	・スクールバス運行（2路線）、バス定期全額助成 ・寮費月額40,000円のうち10,000円を町より助成 等
広報活動	・学校だより「月根尾」の発行、町内 ・県外中学生対象 飯南体験ツアーの実施 等
教職員に魅力ある学校づくり	・業務支援員の配置 ・教職員研修の実施 等

地域も魅力化を応援しています！

○寮生との交流会

飯南高校は自指す生徒の将来像を「活力ある地域・社会づくりに貢献する人材」「人生を主体的に切り拓く力を持つ人材」とし、その実現のため「きめ細かい学習指導」「特色ある教育の推進」など教育力向上を中心とした魅力化事業にて取り組んでいます。

将来的像を「活力ある地域・社会づくりに貢献する人材」へと向けて、多くの地域の皆さんのが寮生の生活を支えていきます。こうした地域の方々や鵬雲会員と寮生の交流を深めようと、バーベキューを開催し、楽しい時間を過ごしました。

○文化祭での模擬店出店

毎年文化祭では、鵬雲会・PTA有志による模擬店を出店しています。手作りカレーなど美味しい食事で文化祭を盛り上げました。

○PTA環境整備活動

PTA、鵬雲会、地域の方、生徒、教職員と一緒に清掃活動を行いました。約150名でグラウンドや寮周辺の草刈り、溝の掃除などに汗を流しました。



平成26年度部活動報告

教育部活動記錄

【2014県高校総体】

- ・ 第52回卓球競技出場（5／30～6／1）
『学校対抗男子』
 - ・ 第52回島根県高等学校総合体育大会選手権大会出場（5／30～6／1）
『テニス部』
 - ・ 第52回島根県高等学校総合体育大会テニス競技出場（6／5～7）
『団体』
 - ・ 1回戦 飯南0-3大社
『学校対抗女子』
 - ・ スキーボード
1回戦 飯南0-3松江農林
 - ・ 第67回島根県高等学校陸上競技対校選手権大会出場（5／30～6／1）
『第52回島根県高等学校総合体育大会』
 - ・ バレーボール部
《ダブルス》 1ペア
ベスト8 中国大会出場・
ベスト16 中国大会出場
 - ・ 《シングルス》 1名
ベスト16 中国大会出場
 - ・ バレーボール部
第52回島根県高等学校総合体育大会
バレーボール競技出場（6／5～7）
1回戦 飯南2-10情報科学
2回戦 飯南0-2大社
 - ・ ハンドボール部
第52回島根県高等学校総合体育大会
ハンドボール競技出場（6／6～7）
準優勝
 - ・ 剣道部
第52回島根県高等学校総合体育大会
剣道競技出場（6／6～7）
《男子団体》
1回戦 飯南3-10矢上
2回戦 飯南0-4出雲西
《女子団体》
1回戦 飯南0-1平田
2回戦 飯南0-14出雲商業
 - ・ 平成26年度島根県高等学校春季野球大会
2回戦（4／18～20） 飯南2-3出雲北陵
第96回全国高等学校野球選手権島根大会（7／26）
1回戦 飯南2-1矢上
 - ・ 野球部
大會
1回戦 飯南0-14出雲商業

[各種大会記録]

- 平成26年度中国高等学校剣道選手権
大会島根県予選出場(4/19～20)

《男子個人》1名 ベスト16

中国大会出場

第60回中国高等学校剣道選手権大会
出場(6/20～21)

スキ・部

第63回全国高等学校入キー大会島根
県選舉会(アルペン)兼
平成25年度島根県高等学校新人ス
キ一大会(アルペン)出場

《アルペン競技女子》1名 入賞
(1/5～6)
第63回全国高等学校スキー大会島根
県予選会出場(クロスカントリー)

文化部活動記錄



- ・ 第65回中国高等学校ハンドボール選手権大会島根県予選出場 (4／19～20)
 - ・ ハンドボール部
 - ・ 平成26年度中国高等学校バレー部選手権大会島根県予選出場 (4／11)
 - ・ バレーボール部
 - ・ 『シングルス』3名 ベスト16
平成26年度全日本ジユニア選抜室内テニス選手権大会県予選 (7／12)
 - ・ 『ダブルス』2名 ベスト16
第54回中国高等学校テニス選手権大会出場 (6／21～23)
 - ・ 第69回国民体育大会（少年の部）県予選 (7／5)
『シングルス』1名 ベスト16
平成26年度中国高等学校バレー部選手権大会島根県予選 (7／16)
 - ・ 第69回国民体育大会（少年の部）県予選 (7／5)

第17回島根県高等学校総合文化祭放送部門県大会(12/19)
《アナウンス部門》

第2位優秀賞 全国大会出場
「オーディオオーディオチャーブ部門」

「おもてなし待合所」 最優秀賞 全国大会出場

「山の中のハワイアン」 第2位
《ビデオメッセージ部門》

「鼓動」記憶の中に~ 最優秀賞 全国大会出場

「糖度40度の転校生」 最優秀賞 全国大会出場

第2位優秀賞 全国大会出場
《朗読部門》 出場

第61回「NHK杯全国高校放送コンテスト県予選大会(6/10)
《フジオドキメント部門》



- ・第55回全日本吹奏楽コンクール県大会出場（8／9）
 - ・銀賞受賞
 - ・コンピュータ研究部
 - ・平成26年度春季島根県高等学校ワープロ競技大会出場（6／12）
 - ・JRC部
 - ・青少年亦十字春季協議会（6／18）
 - ・出雲地区青少年亦十字東日本大震災復興支援募金活動（7／21）
 - ・書道同好会
 - ・第47回島根県書初め展出品
1名 特選
 - ・平成26年度高文連書道コンクール2名 秀作
 - ・茶道同好会
 - ・あかぎの里納涼茶会（7／30）
 - ・裏千家淡交会島根学校茶道連絡協議会合同研修会（8／17）

昨年の11月上旬から始まった「月根尾寮」の新寄宿舎工事は順調に進み、8月中旬には約7割が完成し、建物の外装はほぼ完成しました。工事の竣工予定は11月末です。



これを買えば飯南高校の最新情報が分かります。

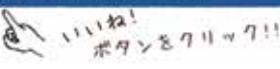
学校の新着情報はホームページやフェ

学校の新着情報は小一書、ノハナエ
イスブックをチェック!!
学校だよりで掲載できなかつた記事や、
飯南高校の学校生活の様子など、活躍



<http://ijpon.ed.in/>

飯南高等学校



平成25年度 鵬雲会会計決算書

(単位：円)

取入科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	摘要
入会金	648,000	628,800	▲ 19,200	延べ2,096人×@300円/月
縁越金	136,595	136,595	0	前年度縁越金
雑 収 入	110,105	118,446	8,341	鵬雲祭模擬店売上収入 110,300 貯金利息 46 過年度会費収入 8,100
取入計	894,700	883,841	▲ 10,859	
支出科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	摘要
運営活動費	409,700	252,205	▲ 157,495	総会・役員会案内郵券代 会場使用料 卒業記念品(名鑑・印鑑) 鵬雲祭模擬店出店経費
事務委託費	240,000	240,000	0	P T A 職員事務委託費
負担金	100,000	100,000	0	鵬雲祭負担金
記念行事積立金	100,000	100,000	0	積立金会計繰入
予備費	45,000	10,000	▲ 35,000	近畿飯南会発足祝金
支出計	894,700	702,205	▲ 192,495	

【収支】収入総額 883,841円-支出総額 702,205円=差引 181,636円(平成26年度へ繰り越し)
鵬雲会積立金平成24年度末積立金額 1,779,460円
鵬雲会積立金平成25年度未積立金額 2,307,819円

平成26年度 鵬雲会会計予算書

(单位：吨)

平成20年度 構造計算書				(単位:円)
収入科目	予算額(А)	前年度予算額(В)	増減(А-В)	摘要
入会金	759,600	648,000	111,600	延べ2,532人×@300円/月
継越金	181,636	136,595	45,041	前年度継越金
雑収入	152,764	110,105	42,659	貯金利息、過年度会費収入、模擬店売上収入
収入計	1,094,000	894,700	199,300	
支出科目	予算額(А)	前年度予算額(В)	増減(А-В)	摘要
運営活動費	467,000	409,700	57,300	総会・役員会案内郵券代 卒業記念品(名鑑、印鑑) 鵬雲祭模擬店出店経費
事務委託費	252,000	240,000	12,000	P T A職員事務委託費
負担金	130,000	100,000	30,000	鵬雲祭負担金
記念行事積立金	200,000	100,000	100,000	積立金会計繰入
予備費	45,000	45,000	0	
支出計	1,094,000	894,700	199,300	

鵬雲会積立金平成 23 年度末積立金額 2,307,819 円
鵬雲会積立金平成 24 年度末積立金額 2,508,395 円（見込み）

平成25年度 鵬雲会報「鵬雲」発行会計決算書

(单位: 田)

下成25年度 購雲会報印刷費				(単位：円)
収入科目	当初予算額(А)	決算額(В)	増減(В-А)	摘要
会 費	1,000,000	1,313,640	313,640	会費収入（振込手数料を除く）
繰 越 金	1,212,477	1,212,477	0	前年度繰越金
雑 収 入	523	239	▲ 284	貯金利子
収 入 計	2,213,000	2,526,356	313,356	
支出科目	当初予算額(А)	決算額(В)	増減(В-А)	摘要
鶴雲会報印刷費	70,000	110,250	40,250	
鶴雲会報発行費	470,000	291,389	▲ 178,611	発送料、封筒、宛名印字等
積立金返戻金	428,020	428,020	0	積立金会計へ返戻
飯塚高校支援費	744,980	0	▲ 744,980	
予 備 費	500,000	0	▲ 500,000	
支 出 計	2,213,000	829,659	▲ 1,383,341	

【昭和】貯入 8,550,252円 貯出 8,232,252円 1,262,000円(平成22年度)総額合

平成26年度 鵬雲会報「鹏雲」發行会計予算書

平成20年度 聴雲会報・聞雲会見行会計予算書				(単位:円)
収入科目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増減(△-B)	摘要
会費	1,000,000	1,000,000	0	会費収入見込み(振込手数料を除く)
縁入金	1,696,697	1,212,477	484,220	前年度縁越金
雑収入	303	523	▲ 220	貯金利子
収入計	2,697,000	2,213,000	484,000	
支出科目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増減(△-B)	摘要
鶴雲会報印刷費	120,000	70,000	50,000	会報印刷費
鶴雲会報発行費	300,000	470,000	▲ 170,000	発送送料、封筒、宛名印字等
積立金返戻金	0	428,020	▲ 428,020	積立金会計へ返戻
飯南高校支援費	1,777,000	744,980	1,032,020	
予備費	500,000	500,000	0	
計	2,697,000	2,213,000	484,000	

總計在庫金額為 2,097,000 元，而上一年度在庫金額為 2,213,000 元，減少 116,000 元。

平成25年度進学合格状況

校種	学 校 名	合格者数
国 公 立 大 学	島根大学	2
	島根県立大学	2
	鳥取大学	2
	福岡県立大学	1
私 立 大 学	拓殖大学	1
	金沢工業大学	1
	名古屋商科大学	1
	中京大学	1
	龍谷大学	3
	京都光華女子大学	2
	近畿大学	3
	関西大学	2
	大阪人間科学大学	1
	岡山理科大学	3
	川崎医療福祉大学	1
	広島修道大学	1
	山口東京理科大学	1
公短	島根県立大学短期大学部	1
私短	山陽学園短期大学	1
	美作大学短期大学部	1
	就実大学短期大学部	1
	比治山大学短期大学部	1
専 門 学 校 等	島根県立石見高等看護学院	2
	島根リハビリテーション学院	2
	リハビリテーションカレッジ島根	1
	トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校	1
	松江総合ビジネスカレッジ	1
	島根県立東部高等技術校	1
	島根職業能力開発短期大学校	1
	島根県立農林大学校	1
	広島コンピュータ専門学校	2
	広島自動車専門学校	1
	広島アニマルケア専門学校	1
	広島醉心調理製菓専門学校	1
	穴吹調理製菓専門学校	2
	広島リゾート＆スポーツ専門学校	1
	小井手ファッションビューティー専門学校	2
	大原外語観光＆ブライダルビューティー専門学校	1
	大阪ベルエベル美容専門学校	1
	大阪医療秘書福祉専門学校	1

平成25年度就職合格状況

事業所名等		就職者数
公務員	自衛隊（自衛官候補生）	1
	島根県警察	1
	安来消防	1
	島根県公立学校臨時の任用学校事務職員	1
民間 （県内）	オージェイケイ株式会社島根工場	1
	社会福祉法人友愛会	1
	株式会社エリーゼ	1
	社会福祉法人飯南町社会福祉協議会	1
	株式会社出雲村田製作所	1
島根イーグル株式会社		1